資　料　提　供
令和８年 11 月 9 日
課　　名：河川課
担 当 者：菊田
直通電話：(082)513-3929
内　　線：3928

# 令和8年度「命と生活を守る新国土づくり研究会」の開催について

本研究会は、洪水、土砂災害等から人命・財産を守り、安全で安心して暮らせる国土をつくること等を目的として、平成6年9月に発足しました。

現在、全国13県の知事により構成し、これまでに29回の研究会を開催しており、今年度は下記により第30回目の研究会を開催します。

【13県の構成】

岐阜県、岩手県、埼玉県、千葉県、富山県、福井県、兵庫県、島根県、広島県、徳島県、福岡県、長崎県、鹿児島県

記

1　日　時　　令和8年11月13日（金）　15:30～16:30（予定）

2　場　所　　広島県広島市中区基町10-52 広島県庁北館5階 501会議室
※本会場：東京都千代田区霞が関2-1-3　国土交通省（中央合同庁舎３号館）11階 特別会議室
※その他の会場は下記のとおりです。

3　出席者（予定）

＜関係県知事等＞

江崎禎英 岐阜県知事（会長）、熊谷俊人 千葉県知事、新田八朗 富山県知事、石田嵩人 福井県知事、
山根健嗣 広島県副知事、八重樫幸治 岩手県副知事、河村英知 埼玉県副知事、
守本真一 兵庫県副知事、石原恵利子 島根県副知事、生嶋亮介 福岡県副知事、
中尾正英 長崎県副知事、藤本徳昭 鹿児島県副知事、小澤盛生 徳島県政策監

＜国土交通省＞

国土交通省幹部（調整中）

4　研究会の主な内容

(1) 今年度の研究会のテーマ

「国民の生命・財産を守り抜き強い経済を下支えする令和の国土強靱化の実現
～気候変動による水災害の激甚化・頻発化に対応する流域治水の加速化・深化～」

(2) 13県の知事から国土交通省へ提言を行います。

(3) その後、今年度のテーマについて意見交換を行います。

※ 傍聴取材は可能ですが、カメラによる撮影は提言書の手交までとします。
※ 撮影の際は、発言の妨げとならぬようご配慮をお願いします。
※ インタビュー等の取材に関しては、事務局（岐阜県）または広島県土木建築局河川課にお申し付けください。
※ 研究会での発言要旨等を、11月18日（水）午後3時までに報道発表する予定です。

13県の出席会場

岐阜県：東京都千代田区霞が関2-1-3　国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階　特別会議室
岩手県：岩手県盛岡市内丸10-1　岩手県庁4階　４－２特別会議室
埼玉県：東京都千代田区霞が関2-1-3　国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階　特別会議室
千葉県：東京都千代田区霞が関2-1-3　国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階　特別会議室
富山県：富山県富山市新総曲輪1-7 富山県庁3階 知事応接室
福井県：福井県小浜市遠敷1丁目101　福井県嶺南振興局　小浜土木事務所　3階　大会議室
兵庫県：兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1　兵庫県庁３号館10階会議室
島根県：島根県松江市殿町8　島根県庁南庁舎5階　災害対策室
広島県：広島県広島市中区基町10－52　広島県庁北館5階　501会議室
徳島県：徳島県徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁4階 災害対策本部室
福岡県：福岡県福岡市博多区東公園7－7　福岡県庁6階　県土整備部会議室
長崎県：長崎県長崎市尾上町3－1　長崎県庁4階　秘書課応接室3
鹿児島県：鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1　鹿児島県庁14階　14-土-1会議室

同時発表：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
都道府県記者クラブ
岐阜県政記者クラブ、岩手県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、
富山県政記者クラブ、福井県政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、島根県政記者会、
広島県政記者クラブ、徳島県政記者クラブ、福岡県政記者クラブ、長崎県政記者クラブ、
県政記者クラブ青潮会（鹿児島）

各県問い合わせ先

岐阜県河川課（本年度会長県） 058-272-8585

| | | | |
|---|---|---|---|
| 岩手県河川課 | 019-629-5905 | 埼玉県河川砂防課 | 048-830-5162 |
| 千葉県河川整備課 | 043-223-3172 | 富山県河川課 | 076-444-3325 |
| 福井県河川課 | 0776-20-0480 | 兵庫県河川整備課 | 078-362-3527 |
| 島根県河川課 | 0852-22-6747 | 広島県河川課 | 082-513-3929 |
| 徳島県河川整備課 | 088-621-2572 | 福岡県河川整備課 | 092-643-3671 |
| 長崎県河川課 | 095-894-3083 | 鹿児島県河川課 | 099-286-3586 |